



勝者と敗者

今から13年前(2007年9月)になりますが、ヤフーニュースで【勝者と敗者の違い 10の法則】が紹介され反響を呼んだことがありました。もともとは、スタンフォード大学の学生が運営しているHP上に載ったものが全米に広がり、その日本語訳がヤフーニュースに掲載されたものです。

自分に当てはめてみると、頷けること、首をかしげてしまうこと、どちらもあるかもしれませんが、誰しも、なるほどと思えるものがいくつかはあるのではないのでしょうか。「勝者と敗者」という表現は、抵抗がある人もあるかもしれませんが、私は、「勝者」を「賢い人」と置き換えてみると、「賢い人」が取る行動規範を示しているのではないかと思います。人は易きに流れる傾向にあり、ここで示された敗者の行動をとってしまいがちな生き物かもしれません。

そこで、来春高校を卒業し、新しい世界に踏み出していく皆さんには、楽しいこともたくさんあるでしょうが、辛いこと、苦しいこと、思いどおりにならないことも待ち受けていると思います。そんなときに、ふと思い出して、今後の人生の何かしらの役に立てればと思います、紹介しました。

1. 勝者は間違ったときには「私が間違っていた」と言う。
敗者は「私のせいではない」と言う。
2. 勝者は勝因は「運が良かった」と言う。たとえ運ではなかったとしても。
敗者は敗因を「運が悪かった」と言う。でも、運が原因ではない。
3. 勝者は敗者よりも勤勉に働く。しかも時間は敗者より多い。
敗者はいつでも忙しい。文句を言うのに忙しい。
4. 勝者は問題を真っ直ぐ（正面から）通り抜ける。
敗者は問題の周りをグルグル回る。
5. 勝者は償いによって謝意を示す。
敗者は謝罪をするが同じ間違いを繰り返す。
6. 勝者は戦うべきところと妥協すべきところを心得ている。
敗者は妥協すべきでないところで妥協し、戦う価値がないところで戦う。
7. 勝者は「自分はまだまだです」と言う。
敗者は自分より劣るものを見下す。
8. 勝者は自分より勝るものに敬意を払い、学び取ろうとする。
敗者は自分より勝るものを不快に思い、あらさがしをする。
9. 勝者は職務に誇りを持っている。
敗者は「雇われているだけです」と言う。
10. 勝者は「もっと良い方法があるはずだ」と言う。
敗者は「なぜ変える必要があるんだ？今までうまくいったじゃないか」と言う。



社会人になって学んだこと

いつかはみんな社会人になります。就職する3年生は、来春にはもう社会人になっています。「社会人」とは社会との関わりの中で一定の責任をもって行動したり、生活している人のことです。その際、自立した社会人になるためには、自ら自分を律して行動することはもちろん、周囲から多くのことを学び、経験を積んで成長していくことが必要です。上司や先輩、同僚などに関わり、仕事をしていく中で、様々なことを学んでいくことでしょう。私も社会人1年目から多くの人と出会い、多くのことを学ばせていただきました。そこから学んだことをいくつか紹介します。

- 失敗を単に失敗とせず、次の糧とすること。
- このような人になりたいというようなロールモデル（お手本となる人物）を見つけるとよい。
- 健康は、何事にも変えられない資本であること。
- 情けは人のためならず。仲間を大事にすると、自分も助けてもらうこともあること。相手の立場になって考え、近くの人と仲良くすること。
- 時間は有限であること認識し、優先順位や段取り力（段取り8分）をつけること。 など



トピックス(話題)

「明るい心」

皆さんはどんな時、心がワクワクしますか？楽しい予定があると、自然と顔もほころび、晴れ晴れとして、力がわいてきます。

しかし、心配事や気乗りしないことがあると、遊んでいても心からは楽しめず、暗い気持ちになってしまいます。それでも自分が落ち込んでいる時、優しい笑顔で声をかけられ、心が軽くなったことはありませんか。明るい笑顔には、相手の心を癒し、元気を与えられる、とても素晴らしい力があるとされています。明るい心で、皆に優しい笑顔や言葉を向けて、太陽のように、皆の心を照らせる存在になっていきましょう。

また、言葉には言霊(ことだま)があるとされています。コロナ禍で閉塞感がある時だからこそ、前向きな明るい言葉を使うことで、自分も周りも明るくできたらよいですね。

※言霊(ことだま)とは古代日本で、言葉に宿っていると信じられていた不思議な力。発した言葉どおりの結果を現す力があるとされた。
- goo 国語辞書より



コロナ禍こそ、自分、自分の大切な人、家族や友人を災いから守るために

※禍(か)とは、災いや災難、不幸な出来事を意味する。

【保護者の皆様へお願い】

新型コロナウイルスの影響で保護者の皆さま、ならびにお子様達も不自由な生活を毎日送られていると思います。岡山県でも、連日多くの新感染者がでています。

年末年始は、例年ですと、クリスマスや初詣などが集まる機会が多くあると思います。

しかし、今年はいつもの年末年始とは違います。できる限り密になる場所への外出は避け、お子様と家の方で今後の話をするなど、ゆっくりと過ごされますようお願いいたします。

また、冬期休暇中、何かありましたらご連絡ください。

学校閉庁期間の緊急連絡先 086-226-7582

(岡山県教育庁教職員課高校教育人事班)